

里地里山保全・再生の特徴的取組 個票 A (対象地域の概況)

No.91	森と風のがっこう		生物地理区分		コナラ林(東日本)	
			地域区分		奥山周辺	
所在地	都道府県	岩手県	地形条件	1.山地	2.山麓部	3.丘陵・台地
	市町村	葛巻町		4.低地	5.その他	
	集落名称等	江刈	環境要素	1.二次林	2.草地	3.水田
				4.畑	5.小川・水路	6.ため池
			7.池沼・湿地	8.社寺林	9.人工林	
			10.その他			

環境要素(対象とする地域に含まれる環境要素)

:面積割合が最大のもの :それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価 「廃校リニューアル50選」(平成15年)、「地方自治大賞奨励賞」(葛巻町)受賞
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状



写真の説明：廃校を活用したエコスクール「森と風のがっこう」。



写真の説明：水車を設置。自然の恵みをエネルギーとして活かす。

No.91	森と風のがっこう		取組主体	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	岩手県		2.団体・企業・学校等
	市町村	葛巻町		3.行政による支援施策の活用
	集落名称等	江刈		4.多様な主体が参加・連携する組織体
				5.その他

取組主体	主な主体の名称	NPO 法人岩手子ども環境研究所		
	その他の主体の名称	葛巻町		
目的 :主 :その他	3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用			
	自然観察会			
	環境教育・学習活動	*	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会(講師による講義、講演会、ワークショップ)</li> <li>・自然エネルギー講座(おとなのための「自然エネルギーがっこう」、子どものための「長期自然エネルギー体験スクール」など)</li> <li>・パーマカルチャー講座(持続可能な農的暮らしをデザイン)</li> <li>・親子対象の「えほんの森できょうもあそぼう」</li> <li>・地元の子どもの居場所づくり、子どもオープンデー</li> <li>・子どもたちの自然体験キャンプ、親子キャンプ</li> <li>・環境共生建築の普及啓発 コミュニティカフェ「カフェ森風」</li> <li>・自然エネルギー研修滞在研修施設「エコキャビン創出プロジェクト」</li> <li>・森林をテーマにした学校の環境教育支援</li> </ul>	
	里地里山体験・環境保全	*	・「子育て」と「循環(エネルギーと森の更新)」の森づくり	
	農林業体験活動			
	エコツアー	*	スローツアー(地域の暮らし・自然に学ぶスタディツアー)	
	その他			
	6.里地里山の伝統的な生活文化の知恵や技術の継承			
	対象	生活行事		
		資源利用技術		
	その他	*	地元の食材	
	取組内容	「食の寺子屋講座」の開催:地元のシニア世代とともに地元の食材を見直す。		
7.その他				
	取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・廃校再利用フォーラムの開催(2001年、2002年)</li> <li>・他団体との交流</li> <li>・会報の発行</li> </ul>		
連携・協働による取組内容・役割分担等		<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもオープンデーを、葛巻町と共催。</li> <li>・2001年、葛巻町の協力を得て岩手子ども環境研究所が開設。自然エネルギーや足元にある資源を活かした循環型の生活が、楽しみながら子どもも大人も体験できる場をつくり出してきた。北欧のライフスタイルと地場の暮らしにまなびながら過去と未来をつなぐ新たな道を模索している。</li> <li>・北越紀州製紙株式会社、地区住民から協力を得て、所有する森林を提供していただき「子育て」と「循環(エネルギーと森の更新)」の森づくりを開始。</li> </ul>		
取組の特徴や強調したい点		<ul style="list-style-type: none"> <li>・「森と風のがっこう」は、標高700m、12世帯の山里の集落にある廃校を再利用したエコスクール。</li> <li>・かつて地域の結節点であった廃校を利用し、&lt;自然エネルギーと地域資源の活用&gt;、&lt;アートと身体&gt;、&lt;新たな農のスタイル&gt;といったテーマを掲げ、持続可能な地域づくりのモデルを創り出す</li> </ul>		

取組の概要	廃校を舞台にした環境教育、里山地域資源を生かしたエコライフ実践	課題グループ  景観文化 学習体験 手法
事例の特性	里山自然学校等	
取組の中で他の地域の参考となる点	廃校を再利用したエコスクール「森と風の学校」が開校され、「もったいない、ありがたい」を合言葉にパーマカルチャーの手法を取り入れた、循環型の暮らしが実感できる施設づくりを進めている。	